

県医労新聞

2016年7月
盛岡市内丸11番1号
岩手県医療局労働組合
電話 019-623-8271
FAX 019-623-8273
URL <http://www.iwate-ken-irou.org/>
編集発行人
中 野 るみ子
毎月1回発行1913号(月刊127号)



6月4日 第62回岩手県母親大会 in 宮古・オープニング「宮水太鼓」(宮古市民文化会館)

目次

- 1 P 県医労第72回定期大会
- 2 P 投票へ行こう(その2)
- 3 P 2016年国民平和行進
「市民でつくろう、新しい政治を
6.12岩手県民集会」
- 4 P 女性部ニュース
- 5 P 青年部ニュース
全国医療研究集会 in 千葉
- 6 P つぶやき、とんがらし
5月号パズル当選者
- 7 P お知らせ
 - ◇女性部・青年部定期大会
 - ◇ろうきんサマーキャンペーン懸賞パズル 7・8月の予定



「市民でつくろう、新しい政治を 6.12岩手県民集会」 デモ行進

現場では、9回、10回夜勤、夜勤免除者にも夜勤 超勤しっかり書いて増員へ

= 県医労第72回定期大会 =



県医労第72回定期大会が、6月17、18日、盛岡市つなぎ「ホテル大観」で開催され、19支部から109人の代議員、オブザーバーが参加しました。

大会では岩手医労連、いわて労連、日本共産党の各代表が来賓としてあいさつ。そして、民進党、社民党、生活の党からはメッセージ



一戸支部 ○○代議員

33人が発言
どこでも増員が必要

運動方針の議論では、「9回夜勤がのべ45人になり、年内には返せない」「9回夜勤、10回夜勤が発生している」「夜勤免除者に協力を強要している」「妊娠へのパワハラがあり、許せない」など、人手不足やハラスメントの実態が報告され、増員の

第2号議案では、のべ33人が発言

必要性が浮きぼりになりました。増員のためにはみんなできちんと超過勤務を書いていくことが大切ですが、この問題は政治にも関わっており、私たちの職場を良くするために政治を変えること、そのために選挙に行つて投票しようと呼びかけました。



南光支部 ○○代議員

決算、予算など、全ての議案が採択され、新年度役員については選挙で全員が信任されました。

「選挙に行つて政治を変えよう」(特別決議)採択

1日目の大会終了後に、参議院岩手選挙区の野党統一予定候補が駆け付け、激励のエールを交換しました。また、夜には懇親会で交流を深めました。



選挙に行つて政治を変えよう

支部定期大会を
1ヶ月以内に

県医労規約では、支部定期大会は、本部定期大会後1ヶ月以内の開催としています。みんなで協力して成功させましょう。

投票へ行こう！

参院選
②

前回の県医労新聞6月号でも紹介していた参議院選挙。今回は、その後の情勢の進展と具体的な投票行動について、紹介します。

おさらい

昨年9月19日の戦争法施行から3ヶ月、「戦争法廃止2000万人統一署名」の取り組みが提起され、岩

『投票に行かない』は
安倍政権の思うツボ
投票にいこう！



手でも今年1月20日「署名運動を推進する岩手の会」が結成され、私たちも取り組んできました。署名やデモ・集会の取り組み、「野

党は共闘せよ」の声に押され、この参議院選挙に向けた野党統一候補の擁立が全国で模索されました。

ご存じの通り参議院議員の任期は6年で、3年ごとに半数を改選します。

各県（もしくは2県）から一人だけ当選する1人区の選挙区選挙は、全国32あります。その32区すべてで、野党統一候補が擁立されました。これは、歴史的に初めてのことです。

岩手では、選挙公示まで約1ヶ月に迫った5月21日、野党統一候補が擁立さ

れました。「戦争法廃止」の私たちの声と運動が、野党の団結を後押ししたので

それぞれの労働組合は、

いわて労連はこの間、市民ネットとともに、「野党は共闘して欲しい」との声を各野党に届け、地道に働きかけてきました。6月2日の幹事会で、政策協定を決め、結びました。その政策協定の内容を、しっかりとチェックしましょう。

岩手医労連は執行委員会と議論を重ね、応援することを決定。6月13日には、岩手医労連としての要望書を手交しました。

何より大事なことは、一人ひとりが、棄権しないこ

とです。

今年は、婦人参政権から70年の記念すべき年でもあります。また、選挙権が18歳までに拡大された初めての選挙でもあります。

まわりに声をかけあい、投票へ行きましょう。

投票は2回

近年は、期日前投票が広く活用されるようになりました。「仕事の都合で投票所に行けない」、「住民票を移動していなかった」など

の声を多く聞きます。選挙公示の翌日6月23日から7月10日まで、「毎日が投票日」の位置づけで、予定を立ててみるのはどうでしょうか。

投票は、2回です。選挙区選挙は候補者名を、比例選挙については、政党名（または個人名でも可）を記入することになります。

ちなみに、日勤であって「公民権行使」として、投票のための遅参・早退は認められています。

いわて労連政策協定書の内容

1. 立憲主義に基づき、安保法制の廃止と集団的自衛権行使容認の閣議決定撤回を実現する。
2. 安倍政権による憲法改悪を阻止し、政権の打倒をめざす。
3. 2017年4月からの消費税10%への引き上げに反対する。
4. 「5年間の集中復興期間終了」を口実とする、国の被災者支援、復興政策の縮小・打ち切りは許さず、被災者生活再建支援金の上限額を500万円に引き上げるなど制度拡充をめざす。
5. 安倍政権による国会決議に反するTPPの批准に反対する。
6. 原発に頼らない社会をめざすとともに、再生可能エネルギーの促進をはかる。
7. 東京一極集中を是正し、すべての人が生き生き暮らすことができる地域社会を創造する。
8. 誰もが地域で安心して医療・介護・福祉など社会保障のサービスを受けられる体制を構築する。
9. 貧困と格差の解消、労働法制の改悪に反対し、最低賃金的大幅引き上げと全国一律最低賃金制の実現にむけて努力する。
10. 当選した暁には、市民・県民の政治に対する関心と参画が高まるように、いわて労連との交流・懇談の場を積極的に設ける。

2016年6月3日

2016年原水爆禁止国民平和行進

なくそう核兵器！

世界大会 in 広島へ
代表を送り出そう



止世界大会 in 広島に、県医労から一人でも多くの参加者を送り出し、核兵器のない平和な世界の実現に向け、世界と連帯し、行動しましょう。

2016国民平和行進は「ノーモア・ヒロシマ！ノーモア・ナガサキ！」核兵器のない世界を」と核兵器廃絶を訴えながら、6月11日から19日までの9日間、岩手県内を進行しました。梅雨入りした県内は、時折雨に見舞われながらも沿道からの声援に支えられ、無事に宮城の実行委員会へ引き継ぐことができました。8月に開催される原水爆禁止世界大会 in 広島に、県医労から一人でも多くの参加者を送り出し、核兵器のない平和な世界の実現に向け、世界と連帯し、行動しましょう。



講師の山口二郎氏

「市民でつくり、新しい政治を！6・12岩手県民集会」が6月12日、県公会堂で開催されました。会場には、600人が参議院選挙に向けて集まりました（主催は同実行委員会）。集会では、法政大学教授・市民連合・立憲デモクラシーの会共同代表の山口二郎氏が、「市民がつくる新しい選挙、戦争法廃止と

市民がつくる 新しい選挙 6・12県民集会

立憲主義回復のために」と題して講演しました。山口氏は、安倍暴走政治に対し、「アベ化する世界とイヤな時代が到来。自己愛が強く幼児的な国のリーダーに審判を下すため、若者達が立ち上がって、新しい市民的文化が誕生した。野党勝利のために無党派に働きかけ、投票率を上げよう」と強調。

岩手でも「野党共闘」の市民の声を背景に、民進党・共産党・生活の党・社民党が、野党統一候補を擁立しました。集会では、市民と力を合わせて戦争法を廃止させ、新しい政治の流れを起こそうと決意を新たにし、「参院選勝利を」の熱気に包まれました。

集会後、参加者は盛岡市内をデモ行進しました。



集会後、盛岡市内をデモ行進する参加者

私が変われば、社会が変わる



全体会会場の宮古市民文化会館。1,061人の参加者で埋めつくされました

6月5日

第62回岩手県母親大会 in 宮古、開催

6月5日、第62回岩手県母親大会が宮古市民文化会館で開催され、1061人（県医労から11支部・本部45名）が参加しました。午前の分科会はどこも満

席。宮古ならではの分科会「三陸に生きる女性たちに学ぶ」では、度重なる津波、戦争、原発誘致阻止の運動をたたかってきた三陸の女性たちの姿が語られ、感動が広がりました。

また、戦争法廃止の声が広がる中で開催された憲法カフェでは、上山信

一弁護士から憲法を学び、グループに分かれてクロストーク。コーヒを飲みながら、それぞれ思いを語り、憲法改悪の企みを許さず、選挙で審判を下そうと確認しました。

午後の全体会のオープニングは、宮古水産

高校の「宮水太鼓」。リズムカルで切れの良いちさばきに会場が沸きました。

香山リカさんの記念講演

の後、大会宣言、安全保障関連法（戦争法）の廃止を求める決議を採択し閉会しました。



第3分科会「三陸に生きる女性たちに学ぶ」で話されたみなさん

記念講演

だれにでも底力はある



記念講演は、精神科医の香山リカさん。香山さんは、「人は目の前のつらさに向きあっているうちに変わっていく。追い詰められると底力を発揮する。『自分なんて』『できないわけがない』『と自分の価値を下げてはいけない。人と比較しない。少数派は

い。少数派は

かつこい。変わり者、大いに結構。自分をねぎらい、たまには自分を楽しませることも大事。『だれの子どもも殺させない』『保育所落ちたの私だ』と行動を起こした人たちは、自分のことだけでなく、他人のことも考えて行動している。『私が変われば』『自分の力を信じて、社会の問題に目を向け、政治を変えていきましよう』と呼びかけました。

夏季休暇、年次、非番を活用し

8月19・20・21日

みちのくアクト in 宮城へ大集合!

7月30日(土)、31日(日)は本部青年部定期大会へ



一昨年開催されたみちのくアクト
in 山形の夜祭りの様子

本部青年部役員が定期大会
で「白石うーめん」を完売

昨年は福島県で開催された日本医労連青年協議会の全国アクト・イン・サマー。今年は8月19日から2泊3日、お隣、宮城県大崎市「鳴子観光ホテル」を会場に「みちのくアクト」―東北ブロック青年交流集会が開催されます。

すでに青年を送り出した

め、の財政活動などもスタートし、定期大会で、本部青年部役員が75個の「白石うーめん」を完売しました。チラシ・ポスターなども支部に送っています。各支部でも送り出しをお願いしています。7月30、31日には、ホテル紫苑を会場に

第59回定期大会も開催されます。2つをそれぞれ成功させ、青年部の活動に弾みをつけましょう。

憲法をまもり、人権が大切にされる社会へ 医療研究全国集会に400人

千葉県で開催された医療研究全国集会は、全国各地から約400人が参加。県医労からは定期大会が近いこともあり、2支部・本部から3人の参加でした。

1日目の全体集会では、千葉県で発生した母子無理心中事件なども取り上げられ、アベノミクスによる格差の拡大、社会保障のあり方を問うものとなりました。

2日目は看護やリハビリなど17の分科会に分かれ、持ち寄ったレポートが発表されました。「医療と福祉の実態を知り、医療と社会保障のあり方を考える」第1分科会では、受診した住民の背後にある貧困などに光りを当てたケースワーカーを中心にした活動などが報告されました。



全体集会で長友氏が記念講演

第25回
みちのくアクト in 宮城 物販情報

宮城の名産
白石うーめん

伝承宮城の名物、白石道順が気軽に味わえる2人入りの食べ盛りパッケージです

価格：1箱 500円・2箱 1000円

定番人気のしょうゆだれ

濃厚な旨みのごまだれ

パンチのきいたどり串中巻だれ

販売期間：8月19日(土)～21日(日)

販売場所：鳴子観光ホテル 1F・2F

お問い合わせ：022-262-1111

てんがらし

今年度が始まって2カ月、すでに病休やら何やらで、毎日スタンプが少ない状態で業務です。休日は疲れすぎて布団から離れられず…。働くって大変ですね。

中央支部 パンダ

病気休職の際、医労連共済から給付があり、とても助かりました。月々1200円であの保障内容はとてもお得です。

久慈支部 ナポリタン

「まちがいさがし」のような、母の日とは違い、バタバタと土・日が過ぎていききました。子どもは気付かず、今年も何もなし…。保育所の時の母の日の作品を大事にとつてあります。

中央支部 ももママ

仕事が多忙になるにつれ、心の余裕がなくなり、そのストレスを職場の人に向けているように思えます。悪循環に陥らないように、忙しい時ほど一呼吸置いて、まわりとの連携を大切にしたいと思っています。

南光支部 ○○○○

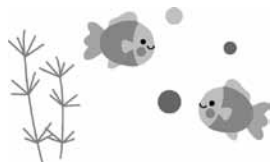
10年ぶりに学生時代の友と会いました。楽しい同級会でした。この年になると、健康の話が一番盛り上がり

ます。

中央支部 たぬきとねずみ

今年はオリンピックの年。でも次のオリンピック開催都市は大モメですね。普通感覚をもったトップがほしいものです。

高田支部 夢子



当選者発表

5月号パズル

5月号パズル「まちがいさがし」には30名の応募があり、全員が正解でした。厳正なる抽選の結果、次の10名が当選されましたので図書カードを贈ります。

■5月号当選者(敬称略)

ナポリタン(久慈支部)、らんらん、清水美湖(以上、二戸支部)、じやがいもの花、まめぶ、したらき、ちゃんこ(以上、中央支部)、ぬりひよ(磐井支部)、はなちゃん(大船渡支部)、五老星(宮古支部)

とんがらし

「病院で働く」ということは、夜勤もある」とことは世間でも知られている。しかし、月に何回夜勤があり、何人の看護師・補助者で夜勤が行

われているかは、実際に自分や家族が入院してみないと分からない▼現代社会では、タクシーやトラック運転手、24時間稼働の工場、コンビニエンスストアも増え、夜勤をしている人は多い。しかし、夜勤が身体に及ぼす影響について理解して働いている人はそう多くはない。私も組合活動を通じて学習の機会を得たため、夜勤の有害性を知ることができたが、現場で働いているだけでは分からなかったと思う▼7月23日に開催される岩手県医療研究会(医療研)では、看護分科会の中で、

労働科学研究所・慢性疲労研究センターの佐々木司氏が「いきいきと働き続けるために」をテーマに講演される。佐々木氏は、これまでも何度か岩手で夜勤の有害性について、その時々最新のデータを紹介しながら、面白く分かりやすい講演を行ってきた。3年前、県立病院で夜勤専従看護師が試行されているなかで行った学習会では、「看護と看護労働は違う」との言葉に衝撃を受けたが、今の職場環境を考えると、真剣に労働としての看護を考える時期に来ているのではないかと思う▼今回の医療研・看護分科会は、看護職員はもちろん、市民の方にも参加してもらい、これからの看護職場のあり方を一緒に考えられる機会となり得るのではないか。現場に留まらず、世論に訴える活動を組合は目指したいと思う。(ひ)

7月8日(金)～9日(土)

県医労女性部第59回定期大会

(つなぎ温泉「ホテル紫苑」)

7月30日(金)～31日(土)

県医労青年部第59回定期大会

(つなぎ温泉「ホテル紫苑」)

東北ろうきん

R ろうきん

サマー キャンペーン2016

熊本地震復興支援

キャンペーン期間 6/1(木)～7/31(日)

お借入れ
金利に
優待
年0.10%



右記対象取引のいずれかを
ご契約・お申込みいただいた方に

スマート
エマージェンシー
ボトル
(簡易防災グッズ)を
もれなくプレゼント!!



懸賞パズル

上下どちらかの絵に7つの間違った箇所(印)をつけ、ハガキに貼付して、応募して下さい。正解者の中から、抽選で10名の組合員に図書カードを送ります。送りは先着順です。020-0023盛岡市内丸1-1、県医労「懸賞パズル」係まで。締切は7月末日(必着)です。また、抽選には関係ありませんが、ハガキの余白に「つ



まちがいは7つ



ぶやき」(職場の話題など何でも)を、ぜひ一言お書き下さい。県医労新聞で紹介する場合があるので、匿名希望の方は必ずペンネームをお書きください。ただし、当選した場合は、記念品の送り先が必要となりますので、支部名・本名の記入をお忘れなく!

7月の予定

- 8日(金)～9日(土)
県医労女性部第59回定期大会(ホテル紫苑)
- 22日(金)
支部長会議(県民会館)
- 23日(土)
第41回岩手県医療研究集会(水産会館等)
- 30日(土)～31日(日)
県医労青年部第59回定期大会(ホテル紫苑)

8月の予定

- 3日(水)～6日(土)
原水爆禁止世界大会(広島)
- 19日(金)～21日(日)
みちのくアクトinみやぎ(鳴子温泉)
- 20日(土)
支部長会議(県民会館)
- 20日(土)～21日(日)
第62回日本母親大会 in 石川・福井
- 20日(土)～22日(月)
全国保育団体合同研究集会 in 島根

